

令和5年鏡開き式・武道始め 新型コロナウイルス感染症対策について

新型コロナウイルス感染症対策として、以下にご協力願います。

1 鏡開き式・武道始め当日

- (1) 演武者・参加者・観覧者は、館内ではマスクを着用すること。
- (2) アルコール消毒液等で、こまめな手指消毒や手洗いを実施すること。
- (3) できるだけ人と人との間隔を最低 1m（できるだけ 2m）あけ、接触を控えること。
- (4) 実施中は、大きな声での会話は控えること。
- (5) 感染リスクが高まる「3密」（密閉空間、密集場所、密接場面）を避け、「5つの場面」（特に飲食の場面、会話の場面、居場所の切り替わりの場面）に注意すること。
- (6) 来場後、体調がすぐれない等の症状（発熱や呼吸困難、けん怠感等）が表れた場合には、速やかに運営事務局に相談するか、中道場棟にある発熱者専用救護室へ行くこと。
- (7) 会場入り口で検温を行い、有症状（発熱、咳症状等）を理由に入場を断ることがあります。

2 以下の項目に該当する演武者・参加者等は、参加を見合わせること。

- (1) 体調がすぐれない（せき、のどの痛み、平熱を超える発熱など）場合。
- (2) 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。
- (3) 鏡開き式・武道始め当日から過去 14 日以内に、政府から入国制限や入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合。

3 演武・稽古会中について

- (1) 感染防止対策については、各武道団体の定めに従うこと。
- (2) 稽古会では、マスクを着用すること。
- (3) 稽古会では、相手と接触を伴う場面は、原則、同じ団体の者で行うこと。
- (4) 整列する際などは、周囲の人と距離を空けること。

4 その他

感染防止のために主催者が決めたその他の措置を遵守し、指示に従うこと。

以上

※上記の内容は、今後の状況により、逐次内容を見直す場合があります。